

令和5年度 鹿児島市立星峯西小学校 学校経営・運営のグランドデザイン

学校・家庭・地域が連携・協働し、子ども一人一人に「生きる力」を育む星峯西小学校プランⅢ

子ども一人一人に「生きる力」を育むために、どのような考え方の基に組み立てたかを示してある。学校取組1：職員研修の充実、学校取組2：研究授業の実践、学校取組3：補充指導体制の整備

① 学校経営・運営の基本的な考え方 - 鹿児島市教育振興基本計画を踏まえた学校経営方針の概要。重点課題として学力向上、生活習慣の確立、教育の情報化に伴うデジタル化への対応を挙げる。

学校取組1：職員研修の充実。デジタル学習指導とアナログ学習指導の融合を目指して、授業改善、補充指導、家庭学習の連携を図る。

学校取組2：研究授業の実践。課題解決型学習過程におけるICT活用の授業モデルを提示し、学習形態と授業づくりの活用ポイントを示す。

学校取組3：補充指導体制の整備。目標値等（単元・学期末テスト85点以上）と標準学力検査NRTの結果（R3: ss52.6, R4: ss53.1, R5: ss54）を示す。

② 学校、家庭、地域が抱える課題。子どもたちのために学校、家庭、地域が連携・協働すべき理由として、学力向上、生活習慣、デジタル化への対応などを挙げる。

③ 三者の信頼、vision、理念の共有。学校経営の基盤としてビジョン、理念、信頼関係を掲げ、教職員・保護者・地域との信頼関係を築く。

学校間の格差を解消し、学校全体に「教育の情報化」を浸透させるための4条件。協働的な取組を基本とする校長のリーダーシップ、ICT担当教員の育成などを示す。

知：かしこく：「確かな学力」。学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育む星峯西小学校プランの概要図を示す。

体：たくましく：「健康・体力」。1めあてをもった継続的な体力・気力づくり、体力・運動能力の伸長などを掲げる。

④ 教育課程編成の4つの柱。次年度教育課程編成に当たっての4つの柱として、今年度の成果と課題を踏まえた編集、課題は確実に改善を促すことなどを示す。

⑤ 教育課題の共有化。重点課題は次の3点（学力向上、生活習慣の確立、教育の情報化に伴うデジタル化への対応）を示す。

徳：なかよく：「豊かな人間性」。1 道徳教育・人権同和教育の充実、2 体験活動を取り入れた活動の推進などを掲げる。

知：かしこく：「確かな学力」。学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動の取組を示す。

※地域の特徴、人材等を活かした教育。【学校の様子】5年生が体育館で棒読みの全体練習をした、【学校の様子】地域読書ボランティアグループが2年生に読み聞かせをした

※社会に開かれた教育課程の実現、※学校における働き方改革の推進。Scraper & Build、ホムアップ & トップダウンの推進を図る。

※アナログとデジタルによる学習指導の融合による学力向上。鹿児島県学習定着度調査及び全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて取り組む。

本校PTA活動研究テーマの設定について。鹿児島市PTA連合会努力目標に基づき、生涯学習の観点から取り組む。

家庭の教育力アップ共通実践事項設定の仕方(例)。家庭学習時間の確保、家庭学習ノートとタブレット端末の有効な活用方法を示す。

【学校の様子】3年生総合的な学習：昔の星峯について話を聞こう。2022年10月08日、【地域連携】今年も成人学級、おやじの会で門松、しめ縄を作ってくださいました。

令和5年(2023年)はどんな年? 新型コロナウイルス感染症は? With Corona(ウィズコロナ)・・・コロナと共存、After Corona(アフターコロナ)・・・コロナ禍後、Post Corona(ポストコロナ)・・・アフターコロナと共存。不易流行 持続可能な 松尾芭蕉「去来抄」から Sustainable

◆ 家庭学習時間の確保、家庭学習ノートとタブレット端末の有効な活用方法の開発。【家庭教育の充実】家庭学習力アップ共通実践事項(ノーメディアタイムや早寝早起き朝ごはん等)実践の徹底

家庭の教育力アップ共通実践事項設定の仕方(例)の続き。毎朝10時から11時、11時から12時の時間帯を設定し、家庭学習を推進する。

【学校の様子】3年生総合的な学習：昔の星峯について話を聞こう。2022年10月08日、【地域連携】今年も成人学級、おやじの会で門松、しめ縄を作ってくださいました。2022年12月19日

【学校の様子】5年生が体育館で棒読みの全体練習をした。2022年09月29日、【学校の様子】地域読書ボランティアグループが2年生に読み聞かせ。2022年12月02日